

令和8年度 石川県七尾市地域おこし協力隊募集要項

石川県七尾市の紹介【全部条件不利地域】（面積約318km²、人口約45,000人）

石川県能登半島を中心に甚大な被害をあたえた令和6年能登半島地震。

能登の中央に位置する当市でも、多くの道路、建物、水道管などが被災し、尊い人命が失われ甚大な被害をもたらしました。

「和倉温泉」や「能登島」などの全国でも有数の観光地や世界農業遺産『能登の里山里海』に認定された豊かな自然や伝統工芸など、多くの地域資源が容易には復旧復興できないほどの被害を受けています。

七尾市を震災前よりも活気あるより良い地域にするためには、この地域により多くの人を呼び込み、地域を盛り上げていく必要があります。

そこで、様々なスキルや知識でサポートしてくれる「地域おこし協力隊」を募集します。



募集する協力隊のミッション

能登の民具や古文書を巡るフィールドワークを通じた、暮らしの記憶の収集と地域文化の発信

1. 募集人員	1名
2. 活動内容	—能登の文化と暮らしの記憶を未来へつなぐ— 能登には、豊かな里山里海の恵みの中で育まれてきた独自の歴史や文化、暮らしの知恵があります。 地域に残る民具や古文書、一つひとつの資料には、その時代を生きた人々の営みや想いが刻まれています。しかし、人口減少や担い手不足により、こうした貴重な文化資源を次世代へ継承していくことが難しくなっています。 また、令和6年能登半島地震を経験した今だからこそ、地域の歴史や文化を記録し、守り、伝えていくことの重要性はさらに高まっています。 今回募集する地域おこし協力隊には、のと里山里海ミュージアムを拠点として、資料の整理・調査研究だけでなく、地域の方々との交流や展示・教育普及活動を通じて、能登の魅力を発信し、未来へつないでいく役割を担っていただきます。 地域文化や民俗に興味があり、能登というフィールドで学びながら成長したい方の挑戦をお待ちしています。

	(1) 能登の文化資源を未来へつなぐ活動 ①民具・古文書など地域資料の整理・保存管理 ②所蔵資料（民俗・自然分野を中心）の調査・研究 ③約1万点に及ぶ所蔵資料のデータベース化 (2) 能登の魅力を伝える活動 ①展示や体験プログラム、学習教材等の企画・開発 ②学校や地域住民を対象とした教育普及活動の実施 ③地域の歴史・文化・自然に関する情報発信 ④地域住民や関係団体との連携による文化継承活動 (3) 地域との関わり ①地域行事や文化活動への参加 ②地域住民への聞き取り調査や交流 ③地域文化の魅力発信に向けた企画提案
3. 応募資格	(1) 令和8年4月1日現在で20歳以上の方 (2) パソコン及び基本的なビジネススキルのある方 (3) 地域の復興・活性化に意欲があり、地域が抱える課題解決に積極的に取り組むことができる方 (4) 普通自動車運転免許を取得し、運転業務に支障のない方 (5) 都市地域等から七尾市に住民票を異動できる方 (6) 心身ともに健康で誠実に業務を行うことができる方 (7) 協力隊員の任期満了後、七尾市に住み続ける可能性がある方
4. 求める人物像	(1) 能登の歴史や文化に関心を持ち、意欲的に学べる方 (2) 地域の文化資源を未来へつなぐ意欲のある方 (3) 地域住民と良好な関係を築きながら活動できる方 (4) 展示や教育活動を通じて文化の魅力を伝えたい方 (5) 主体的に考え、新たな取り組みに挑戦できる方 (6) 地域文化の継承や復興に貢献したい方 【歓迎するスキル・経験】 (1) 学芸員資格を有する方 (2) 博物館・美術館・資料館等での勤務経験を有する方 (3) 民俗学、歴史学、考古学、文化財学、自然科学等を学んだ経験を有する方 (4) 展示企画、教育普及、ワークショップ運営、広報活動等の経験

	を有する方 (5) 地域活動やまちづくり活動に携わった経験を有する方 ※上記のスキル・ご経験がなくとも問題ございません
5. 応募方法	(1) 第一次審査（書類審査） ▼第一次審査時 提出書類 ◆履歴書 電子申請サービスに必要事項を直接入力する ◆レポート ・七尾市の地域資源の活かし方 ・将来（任期終了後）はどのような仕事をしたいか （様式自由・1,000文字以内） ▼七尾市電子申請サービスから履歴書、レポートを提出 ＜提出用URL＞ https://apply.e-tumo.jp/city-nanao-ishikawa-u/offer/offerList_detail?tempSeq=708  ＜応募用QRコード＞ 地域おこし協力隊【暮らしの記憶の収集と地域文化の発信】応募 申込「エントリーシート」 ▼エントリーシート受付期間 令和8年7月14日（火）から令和8年8月14日（金）まで ※書類審査 (2) 第二次審査（対面面接審査） 随時実施 ▼第二次審査時 提出書類 ◆住民票抄本（原本） ※提出方法：郵送または第二次審査当日に持参
6. 審査に関する注意事項	(1) 第一次審査（書類審査） ◆書類到着後10営業日以内にお電話にて通過の可否のご連絡をいたします。 ※応募資格を満たしていない場合は不採用となります。 (2) 第二次審査（対面面接審査） ◆審査日時の詳細は第一次審査合格者と協議し決定します。 ◆会場は七尾市役所の会議室を予定しております。

	◆面接に係る交通費等は、自己負担となります。 ◆概ね5営業日以内に可否を連絡します。 (3) 着任日：令和8年9月以降（合格者と相談の上で決定）
--	---

勤務条件

1. 活動場所	のと里山里海ミュージアム
2. 市担当課	のと里山里海ミュージアム
3. 活動時間	1日7時間45分（月20日）
4. 委嘱、期間等	(1) 七尾市地域おこし協力隊員として七尾市長が委嘱します。 (2) 隊員は活動の対価として、報償の支払いを受けるものとし、市との雇用関係はありません。 ※業務に支障がない範囲で副業を行うことが可能です。 (3) 隊員の任期は1年以内とし、活動実績を考慮の上、最長3年（36か月）まで延長することができます。 ※ただし、初年度の委嘱期間は着任日から令和9年3月31日までとし、翌年度以降は年度単位での延長とします。
5. 待遇等	(1) 報償 月額 260,000 円（日額 13,000 円） （活動日数が 20 日に満たない場合は、日数×13,000 円） (2) 社会保険等 なし（各自で加入） (3) 傷害保険 死亡・後遺障害：500 万円、入院保険金日額：3,000 円、通院保険金日額：1,000 円に加入します（費用は市が負担します）。 (4) 住居家賃 月額 35,000 円を上限に、七尾市内の住居（アパート、空き家等）を借りる場合に住居家賃として市が負担します。 (5) 活動用車両 私有車両または、リース車両（希望者） （活動車両に係る経費は、予算の範囲内で市から支給します。） (6) その他活動に係る経費 地域おこし活動費（研修費、車両燃料費、消耗品等）として予算の範囲内で市から支給します。 (7) 七尾市に着任する際の必要経費（交通費、引っ越し費用等）は自己負担となります。

その他

- (1) 募集内容に関してメールで質問する場合は、「地域おこし協力隊応募に係る質問事項」と表題を付けて、「質問内容」のほか、「住所」、「氏名」、「連絡先」を明記してください。
- (2) 事前に七尾市を訪問したい方はお問い合わせください。
※交通費、宿泊費等にかかる費用は自己負担となります。
- (3) 住民票の異動は必ず委嘱の日以降に行ってください。それ以前に住所を異動させると募集対象者でなくなり、採用取り消しとなる場合があります。
- (4) 審査の経過や結果の問い合わせには応じられませんので、予めご了承ください。

お問い合わせ

【募集内容に関すること】

〒926-0821 石川県七尾市国分町イ部 1 番地

のと里山里海ミュージアム

【TEL】 0767-57-5100 【e-mail】 noto-museum@city.nanao.lg.jp

【地域おこし協力隊の制度に関すること】

〒926-8611 石川県七尾市袖ヶ江町イ部 25 番地

七尾市 企画振興部 地域づくり支援課

【TEL】 0767-53-8633 【e-mail】 chiiki-d@city.nanao.lg.jp